

私たちは、5月3日に第14回「5・3憲法集会 & 銀座パレード」を開きます。

安倍内閣は、“強い国家”、“戦争できる国”をめざし、憲法を踏みしめる政策を次々に強行しつづけています。政府の情報を「秘密」として、私たちの知る権利を奪い、報道の自由をしぼる「秘密保護法」、自衛隊の戦闘能力を強め、世界の紛争に自衛隊が介入し、武器を売り込む「国家安保戦略」、そして、歴代内閣でさえ憲法違反としてきた「集団的自衛権の行使」を、

“解釈の変更”で可能にすると強弁。

また、原発の事故対策も被災者支援もおざなりで再稼働と原発輸出に力を入れ、大規模な公共事業と法人税の減税で大企業を潤し、非正規雇用を増やして格差をひろげ、福祉を切り詰め、消費税の増税を進め、私たちの生活をますます圧迫しようとしています。

「5・3憲法集会 & 銀座パレード」で、この暴走に“NO!”と声を上げましょう。

5・3憲法集会 & 銀座パレード2014

憲法
9
条

生かそう憲法 輝け9条

日本を戦争する国にするな！
集団的自衛権行使反対！
秘密保護法廃止！
STOP! 国家安全保障基本法
東アジアに平和を！
安倍政権の暴走を止めよう！

5月3日(土) 日比谷公会堂

入場無料 手話通訳あります (第2会場あり)

12:00開場 13:00開会 (11:00より入場券配布)

パレード 15:30出発

講演 (青井未帆さん・津田大介さん・志位和夫さん・吉田忠智さん)

リレー・1分間スピークアウト

青井未帆さん (学習院大学法務研究科教授)



憲法学者、成城大学法学部准教授などを経て、2011年より現職。主な研究テーマは憲法上の権利の司法的救済、憲法9条論。共著に『憲法学の現代的論点』(有斐閣)、『論点 日本国憲法—憲法を学ぶための基礎知識』(東京法令出版)等。『改憲の何が問題か』(岩波書店) 青井未帆、奥平康弘、愛敬浩二編。著書に『憲法を守るのは誰か』(幻冬舎ルネッサンス新書)。

津田大介さん (ジャーナリスト/メディア・アクティビスト)



1973年生まれ。早大卒。メディア、ジャーナリズム、IT・ネットサービス、コンテンツビジネス、著作権問題などを専門分野に執筆活動を行う。ソーシャルメディアを利用した新しいジャーナリズムを様々な形で実践している。

志位和夫さん (日本共産党委員長)



1993年から衆議院議員、2000年から委員長。歴代総理大臣と論戦。行き詰まり、国民との矛盾を深めるアメリカいなり、大企業中心の自民党型政治、大暴走を続ける安倍政権と正面から対決し、その抜本的転換を求める。

吉田忠智さん (社会民主党党首)



大分県出身。小学校時代から新聞配達や牛乳配達で両親を助け、苦学して大学へ進学。卒業後大分県庁へ就職。自治労運動に参加し大分県職労書記長、委員長を歴任。大分県会議員を3期つとめ2010年から参議院議員。2013年党首に就任。安倍政権の危険な暴走を阻止し、平和憲法を守りぬくため、全国を駆け巡っている。

秘密保護法の廃止をめざして

田島泰彦さん(上智大学教授)

秘密保護法はかつての治安維持法に勝るとも劣らない希代の悪法ですから、監視機関の設置などで危険な本質は取り除けません。法律の実施阻止と廃止をめざす取り組みが求められています。秘密法の制定は、国家安全保障会議の設置や集団的自衛権行使の容認、さらには憲法の「改正」など、安倍政権の危険な企てと密接にリンクしていますので、こうした平和と民主主義を求める幅広い共同の取り組みのなかで運動を進める必要があります。制定された悪法を廃止に追い込む経験は挑戦に値する課題であり、その条件も十分に備わっていると確信します。

TPPの異常な交渉を阻止しよう

内田聖子さん(アジア太平洋資料センター<PARC>事務局長)

TPPは一向にまとまらない。「早く妥結したいが、内容は妥協しない」という米国のわがままのせいだ。大企業の利益を追求する米国は譲らず、日本との関税交渉も平行線。秘密交渉・非民主的であり、すべてのモノやサービスを暴力的な市場に放り出そうとする「異常な交渉」はすでに綻びを見せ始めているのだ。ここには各国のねばり強い反対運動の力が影響している。TPP阻止は「いのちか、利潤か」を問う闘いだ。そしてTPPが妥結してもしなくても、この闘いは別の形となってまだまだ続く。絶対に負けれない。

原発災害はとどまるところを知らない

満田夏花さん(環境団体理事)

福島第一原発事故で故郷を奪われ、生きがいを奪われて苦しむ人たちがいます。健康に生きる権利を侵害されている人たちもいます。作業員は毎日過酷な労働環境の中で収束作業にあたっています。汚染水はとどまるところを知らず、世界の海を汚染し続けています。放射性物質は水や土、大気を汚染し続けています。福島原発事故は今も続いているのです。こんな中で再稼働や原発輸出に断固として反対しましょう。

憲法は、平和や人権、自由、民主主義の礎になる私たちの宝。守りましょう。

福島から訴える

吉原泰助さん(福島大学元学長)

福島第一原発の事故は、政府の「収束」宣言にもかかわらず、いまだ終わっていません。現在も14万にのぼる人々が故郷を追われ、県内外に散っています。敷地内では、高濃度の汚染水が溢れ、廃炉の目処もたっていません。被曝弱者である子どもたちは戸外で遊ぶこともままならず、影響の有無は判然としないのですが、事故当時18歳以下であった子どもたちの甲状腺ガンの検査も進められています。

私たちには、子どもたちを放射能被害にあわせてしまった責任があります。この上、9条を変えられ、この子たちを戦火にさらす、そうした事態は何としても阻止しなければなりません。

5・3憲法集会 & 銀座パレード2014に 参加をよびかけます



5・3憲法集会 & 銀座パレード2014

2014年5・3憲法集会実行委員会 事務局団体

憲法改悪阻止各界連絡会議(03-3261-9007)

「憲法」を愛する女性ネット(03-3592-7512)

憲法を生かす会(03-5269-4847)

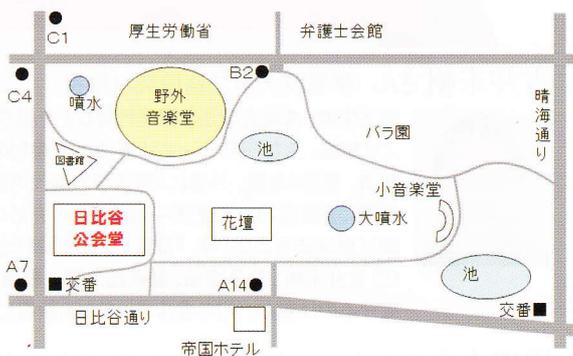
市民憲法調査会(03-5379-5563)

女性の憲法年連絡会(03-3401-6147)

平和憲法21世紀の会(03-3641-6991)

平和を実現するキリスト者ネット(03-5272-8312)

許すな!憲法改悪・市民連絡会(03-3221-4668)



地下鉄丸ノ内線 霞ヶ関駅B2出口より徒歩5分

地下鉄日比谷線・千代田線 霞ヶ関駅C1・C4出口より3分

地下鉄日比谷線・千代田線 日比谷駅A14出口より3分

地下鉄都営三田線 内幸町A7出口より2分

この集会は非暴力で参加団体・個人を誹謗しないことを確認しあって開かれます。